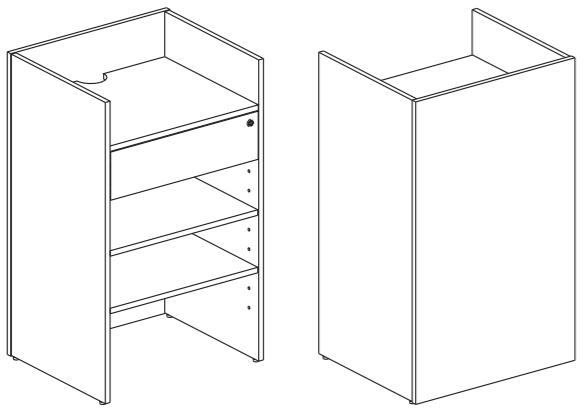




組立の目安
30分

レジカウンターII 組立説明書

RFRGC2-DM2-1(W, NJ), RFRGC2-DM2-2(WP, NJP)



組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



この商品は2つに分けて梱包されています。
梱包1…RFRGC2-DM2-1(W, NJ)
梱包2…RFRGC2-DM2-2(WP, NJP)

部材一覧

※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。
不足や不具合があった場合は配送いたします。お電話にて部品名をお伝えください。

Ⓐ左側板 ×1 梱包2	Ⓑ右側板 ×1 梱包2	Ⓒ前板 ×1 梱包1
Ⓓ天板 ×1 梱包1	Ⓔ底板 ×1 梱包1	Ⓕ引出し ×1 梱包2
Ⓖ可動棚 ×1 梱包1	Ⓗ固定棚板 ×1 梱包1	Ⓘストッパー ×2 梱包2
Ⓛ41ジョイントシャフト ×18 梱包2	Ⓜ十字穴付きトラスねじ ×4 (M6×12) 梱包2	Ⓛねじダボ ×4 梱包2
	Ⓜ棚ダボ ×4 梱包2	Ⓝ鍵 ×1組 梱包2

重要 ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。
以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

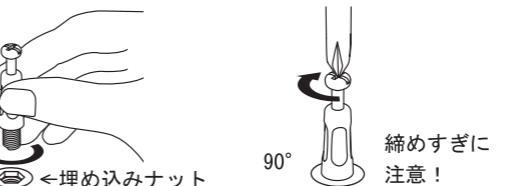
1. ジョイントシャフトの取り付け

※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、
使用上問題ございません。

ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。

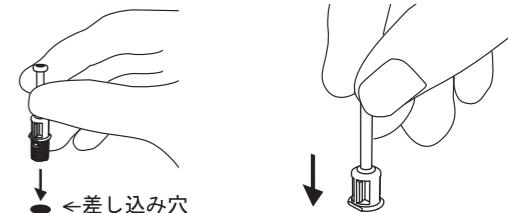


締めすぎに注意!

差込ジョイントシャフト



ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。
隙間が無いように最後まで差し込んでください。



適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れる
ように回し入れてください。



最後まで入っていない 抜けや歪みの原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ

ジョイントシャフトや埋め込みナットが
破損する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

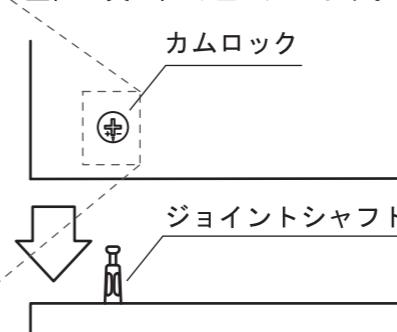
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには+
又は▲矢印もしくは
その両方が刻印され
ています。



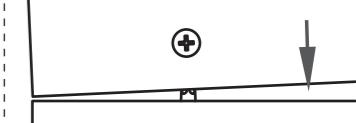
この印をジョイント
シャフト側に向けて
差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、
垂直に真っ直ぐ差し込みます。



適切な差し込み

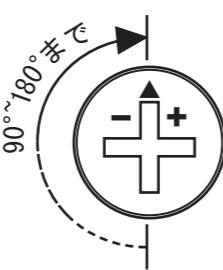
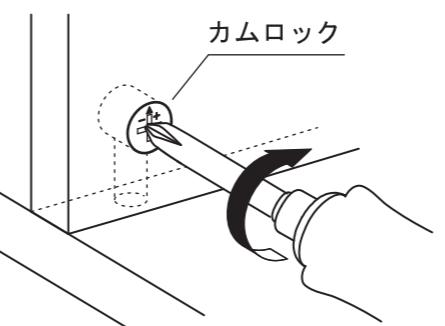
隙間が空いている
正常に固定できません。



3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。

回し始めから90°～180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



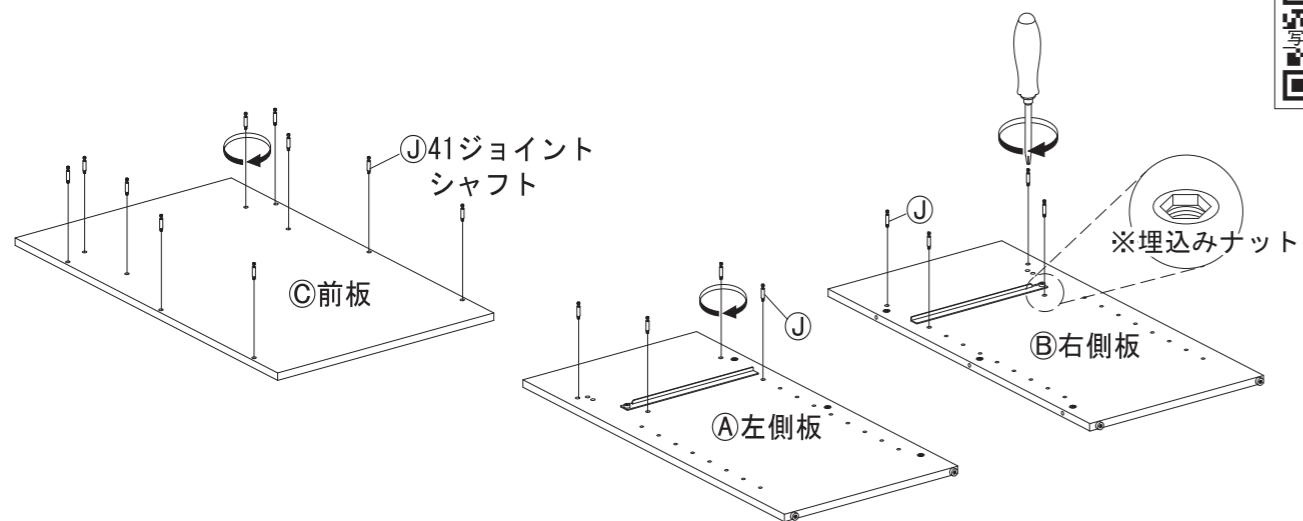
正常な
締め付け



締めすぎ
無理に回すと破損の
原因となります

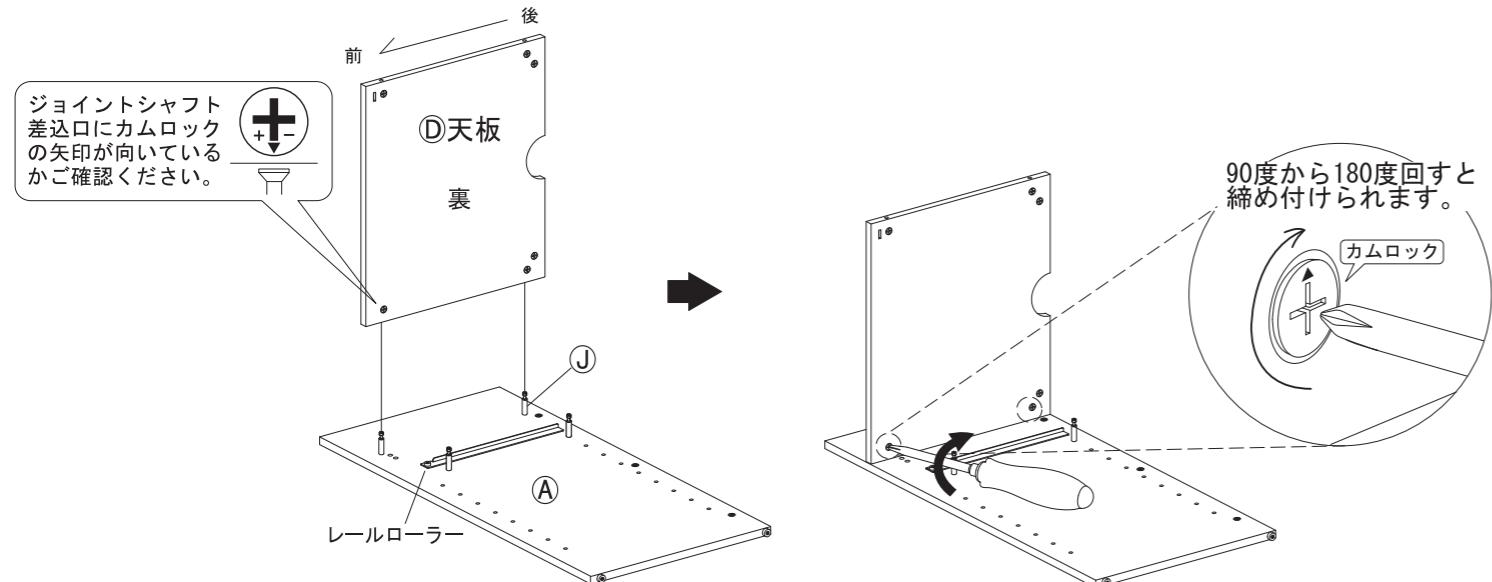
1

- Ⓐ左側板・Ⓑ右側板・Ⓒ前板に④41ジョイントシャフトを回し入れてください。
※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



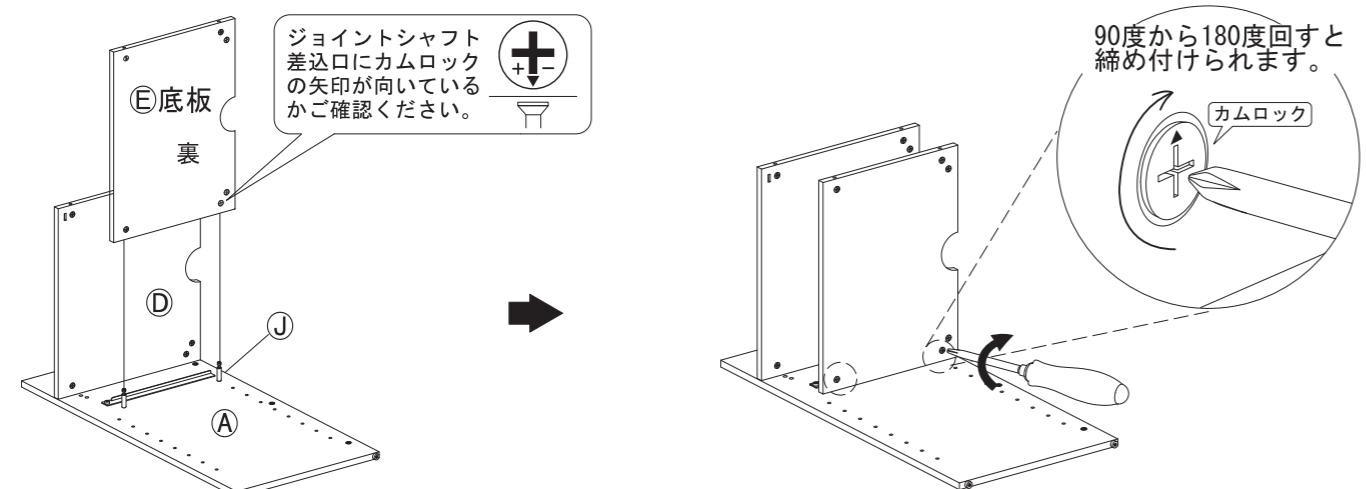
2

- Ⓐ左側板の④41ジョイントシャフトを⑤天板の横穴に差し込みます。その後、⑤天板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



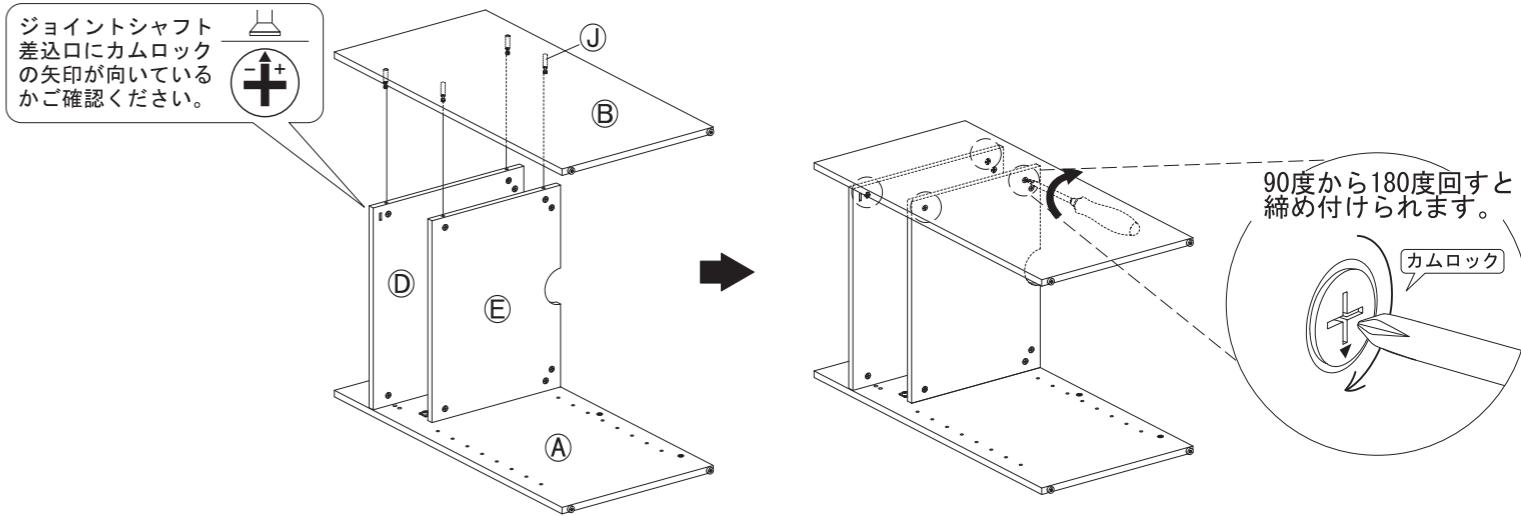
3

- 同様にして⑥底板を差し込みます。その後、⑥底板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



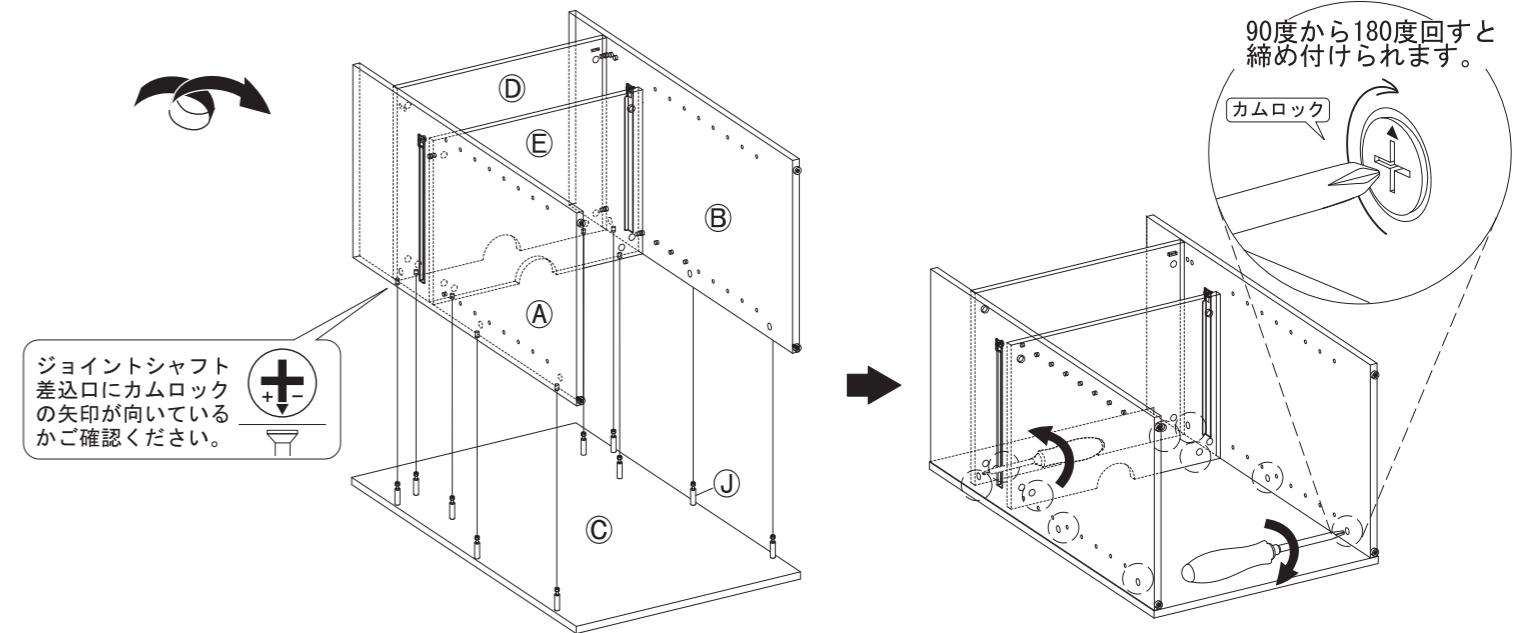
4

- 反対側に、Ⓑ右側板の④41ジョイントシャフトを差し込んでください。
その後、⑦天板・⑧底板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



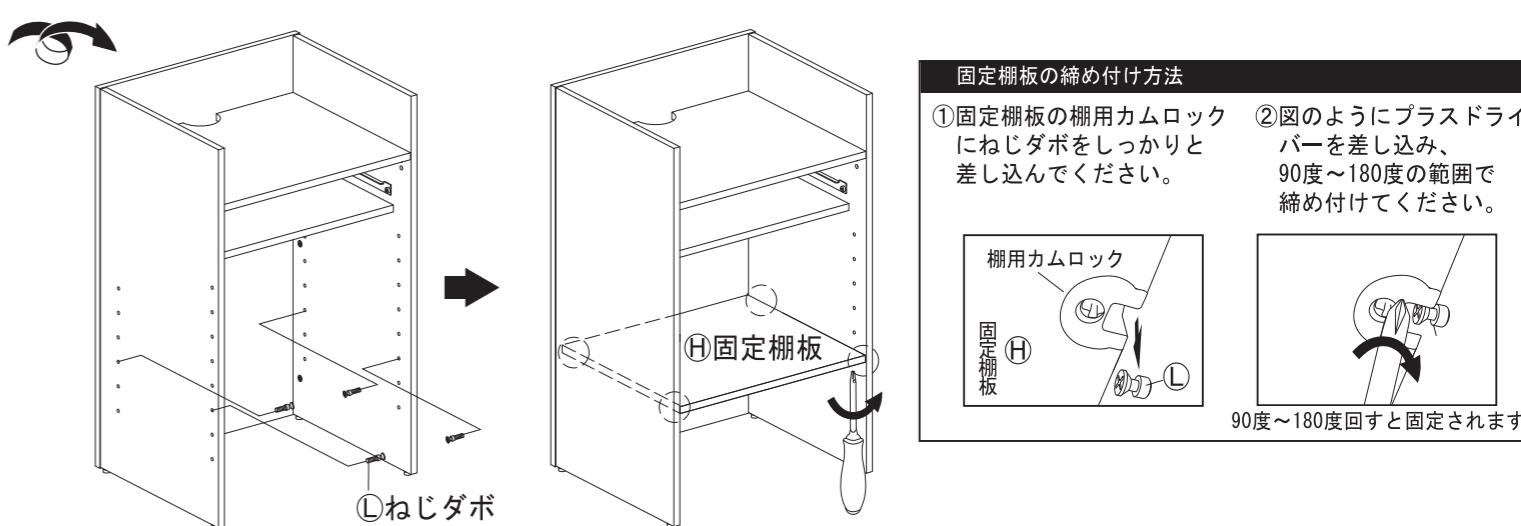
5

- 図のように④で組んだ本体を倒し、Ⓒ前板の④41ジョイントシャフトを側板に差し込んでください。
その後、左右側板・⑤天板・⑥底板のカムロックを締め付けてください。
■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



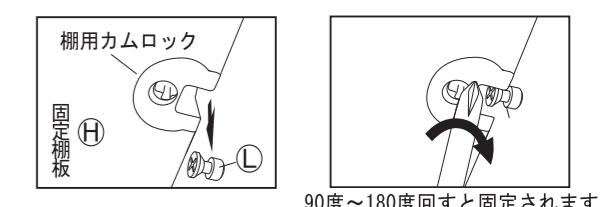
6

- 2人以上で本体を慎重に起こしてください。
⑨ねじダボをプラスドライバーで下段にねじ込みます。その後、⑩固定棚板の棚用カムロックを⑪ねじダボにのせ、右図の<固定棚板の締め付け方法>を参考に、棚用カムロックを締めつけます。



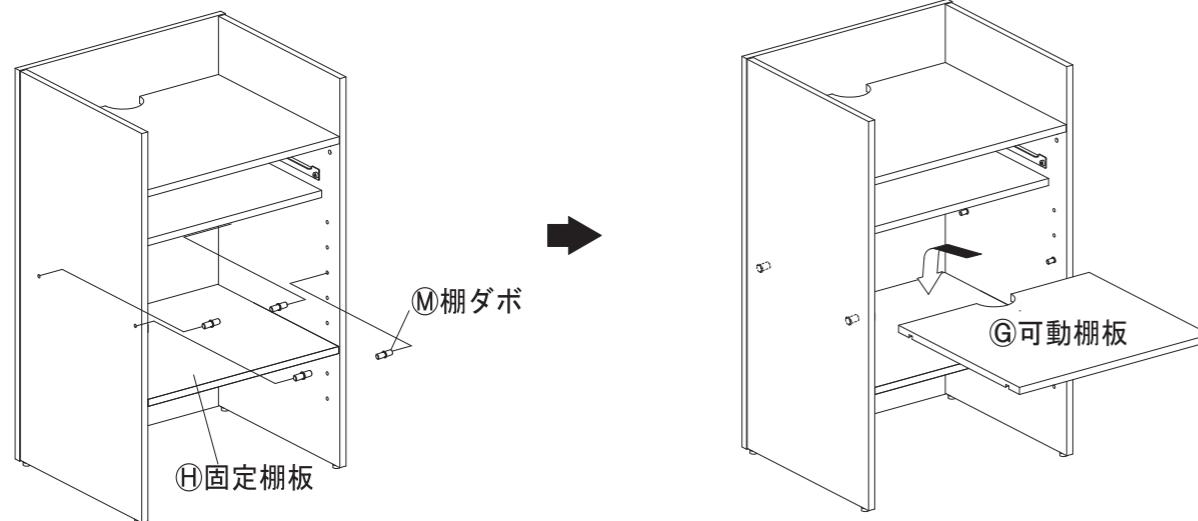
固定棚板の締め付け方法

①固定棚板の棚用カムロックにねじダボをしっかりと差し込んでください。
②図のようにプラスドライバーを差し込み、90度～180度の範囲で締め付けてください。



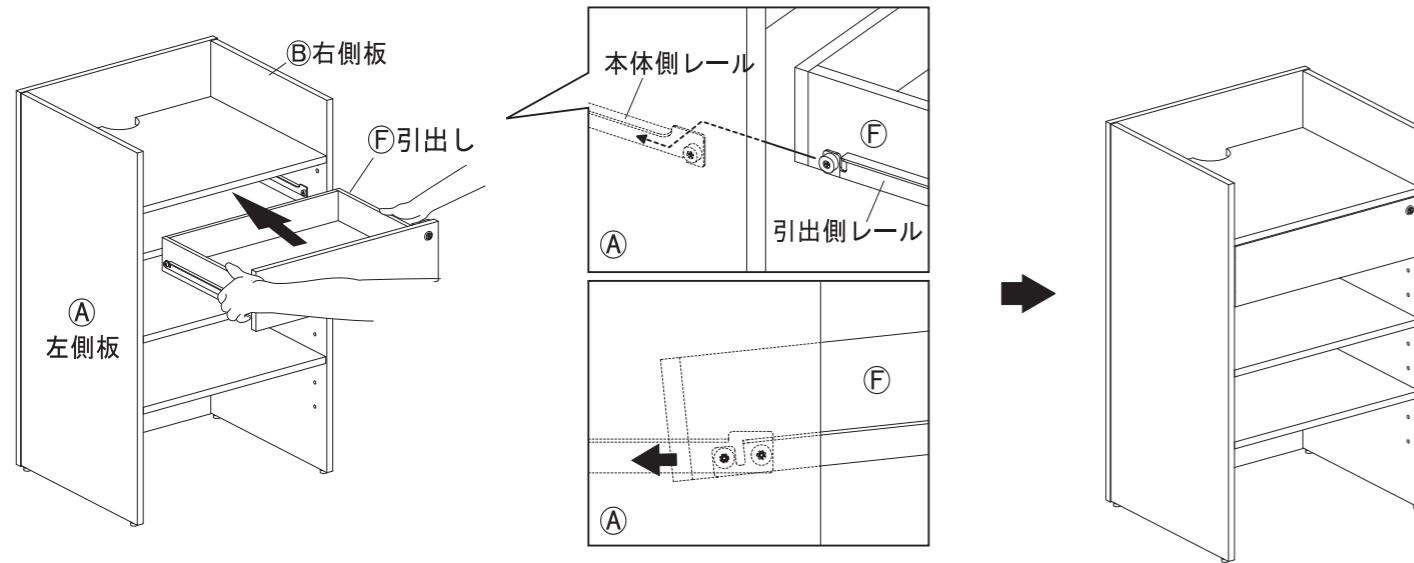
7

- 6で取り付けた⑩固定棚板よりも上の穴へ⑪棚ダボを入れます。
その後⑫可動棚板をのせてください。



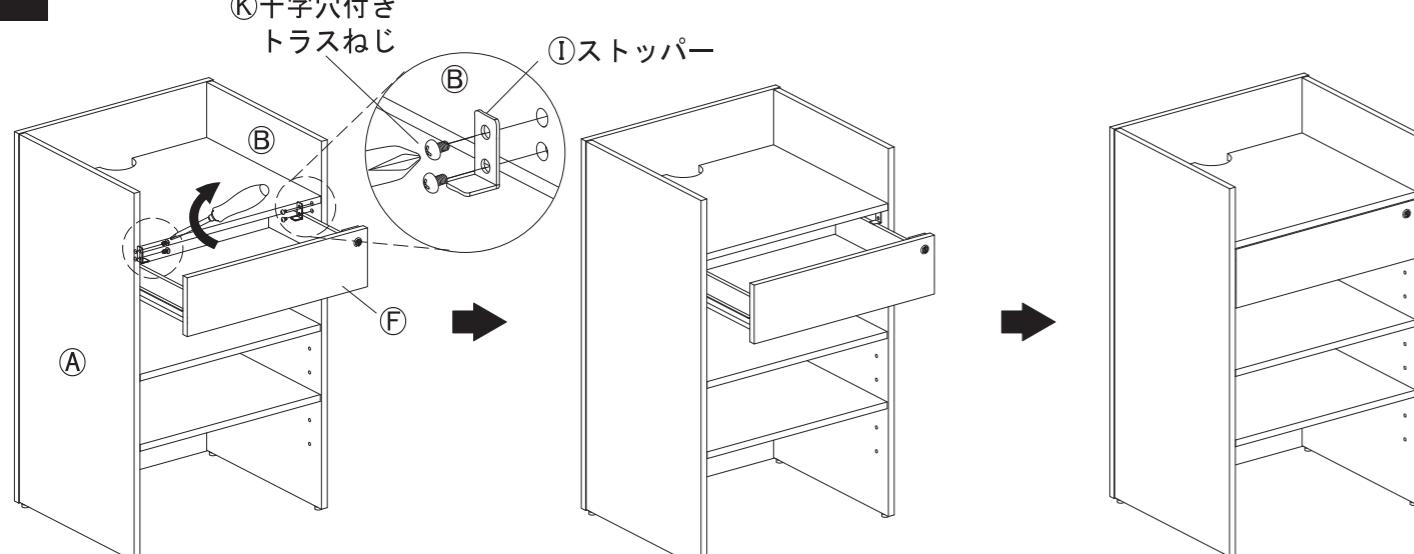
8

- 図のように正面から⑬引出を差し込みます。⑬引出の両側のレールを、左右側板のレールにのせるようにして差し込んでください。



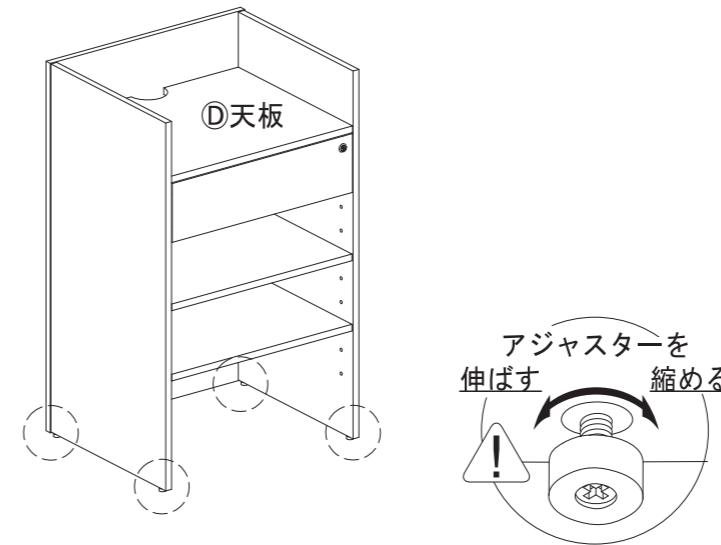
9

- ⑬引出を途中まで引き出し、⑪ストップバーを⑫十字穴付きトラスねじで左右側板に取り付けます。



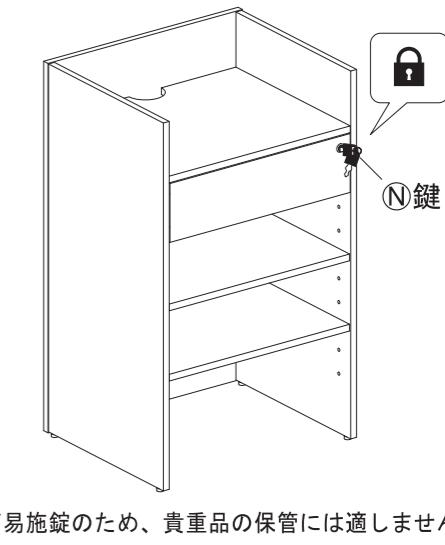
10

- 傾斜のない場所に設置し、アジャスターを回して床と⑭天板が水平になるよう調整してください。



11

- ⑮鍵が正常にかかるかご確認ください。
また、移動させる際は必ず鍵をかけた状態で移動させてください。

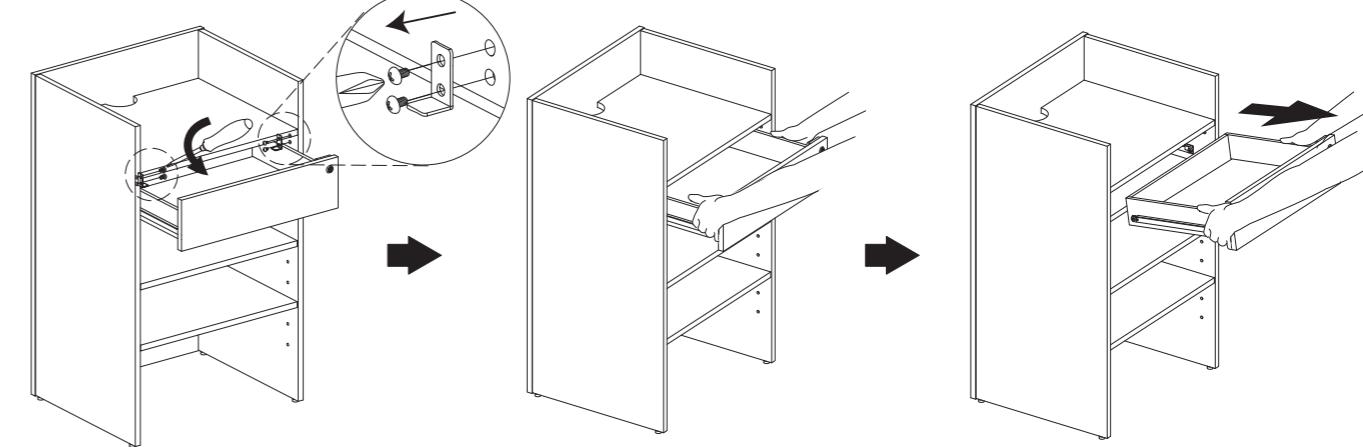


⚠ 簡易施錠のため、貴重品の保管には適しません。

引出の外し方

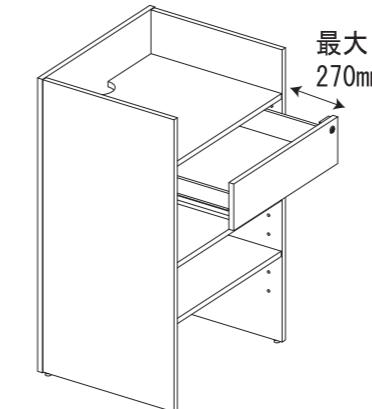
左右側板についているストップバーを
プラスドライバーを使って取り外します。

引出を最大まで引き出し、上に持ち上げます。



⚠ ご使用上の注意

引出は最大約270mm引き出せます。
それ以上無理な力を加えると引出が
外れて破損する恐れがあります。



⚠ 取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。破損の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死傷又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承頂きますようお願いいたします。
- 商品を移動させる際には、鍵を閉めた状態で二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- 可動部に指を挟まないように気をつけてください。
- 鍵は簡易施錠のため貴重品の保管には適していません。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲温氣の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損する事があります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずにすみやかに拭き取ってください。
- ▲大変危険ですのでお子様だけで操作移動をしないようお願いします。ケガや破損を招く恐れがあります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスターによる変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

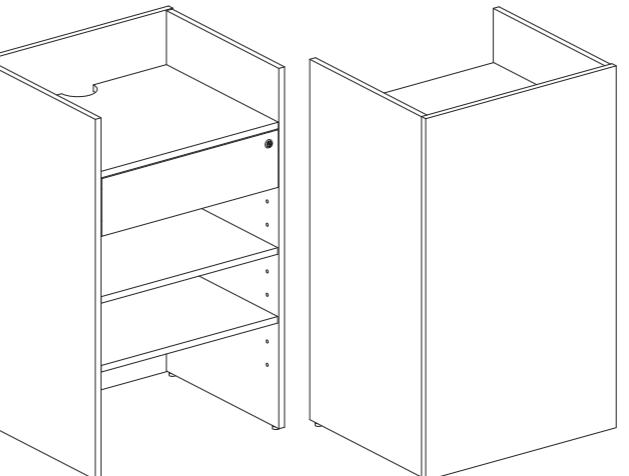
! 商品チェック

当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に永くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所と
お客様情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社
お客様相談室までお問い合わせください。

チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、
下記項目は定期的にご確認ください。



- 本体に破損や変色・変形は見当たらないか
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- カムロックは正常に締結しているか
…別項「カムロックの正しい締結方法」をご参照ください。
- 側板・前板に隙間はないか
…カムロックとジョイントシャフトが正常に締結されているかを
ご確認ください。
- 引出は正常に差し込まれているか
…⑧～⑨を参考に、正常に差し込まれた状態でご使用ください。

その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご 氏 名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00～PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

0120-204-208
FAX 059-256-5333

申込番号	
品名	レジカウンターII
商品番号	
お買上日	年 月 日
お買上サイト名	